



日本医療マネジメント学会

第26回 熊本支部学術集会

治療も 生活も！
社会全体で担うケアを考える



プログラム
・
抄録集

会期

2024年3月16日土

会場

くまもと県民交流館パレア

〒860-0808 熊本県熊本市中央区手取本町8-9

学術集会
会長

猪股 裕紀洋 熊本労災病院 院長



日本医療マネジメント学会

第26回 熊本支部学術集会

プログラム・抄録集

治療も 生活も！

社会全体で担うケアを考える

会 期

2024年3月16日(土)

会 場

くまもと県民交流館パレア

〒860-0808 熊本県熊本市中央区手取本町8-9

学術集会
会長

猪股 裕紀洋 熊本労災病院 院長

日本医療マネジメント学会 第26回熊本支部学術集会

学術集会
事務局

熊本労災病院 総務課

〒866-8533 熊本県八代市竹原町 1670

学術集会
運営事務局

株式会社コンベンションサポート九州 内

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷 1-14-35 クロススクエア熊本九品寺 7F-F

TEL: 096-373-9188 FAX: 096-373-9191

E-mail: jhm26kumamoto@higo.co.jp

目 次

学術集会会長挨拶	1
----------------	---

交通のご案内	2
--------------	---

会場案内	3
------------	---

参加者の皆様へ	4
---------------	---

発表者及び座長へのご案内	5
--------------------	---

日本医療マネジメント学会熊本支部 学術集会 開催地	7
------------------------------------	---

日 程 表	8
-------------	---

プログラム	9
-------------	---

抄 録

特 別 講 演	20
---------------	----

基 調 講 演	22
---------------	----

シンポジウム	26
--------------	----

ランチョンセミナー	42
-----------------	----

一 般 口 演	50
---------------	----

ポ ス タ ー	70
---------------	----

日本医療マネジメント学会の 入会案内と入会手続き	81
-----------------------------------	----

第26回日本医療マネジメント学会 学術総会のご案内	87
------------------------------------	----

協賛一覧	88
------------	----

日本医療マネジメント学会 第26回熊本支部学術集会の開催にあたって



日本医療マネジメント学会
第26回熊本支部学術集会

学術集会会長 **猪股 裕紀洋** 熊本労災病院 院長

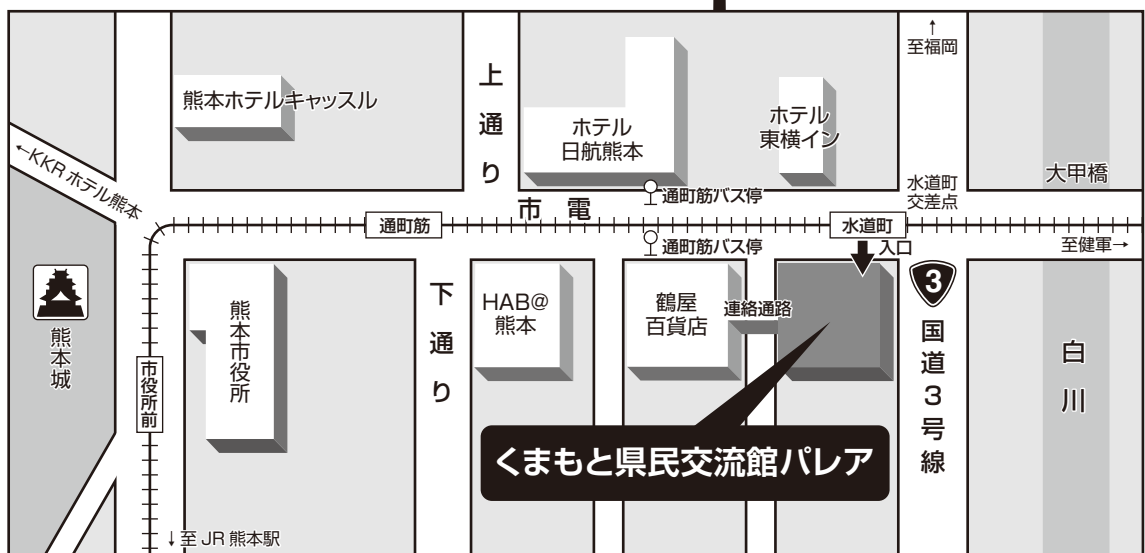
日本医療マネジメント学会第26回熊本支部学術集会を担当いたします、熊本労災病院（以下、当院）院長の猪股と申します。伝統ある本学術集会をお引き受けいたしますこと、大変光栄に存じ、また身の引き締まる思いでございます。この学会は、クリティカルパスの学びから医療の質全般の向上をめざして始まり、医療安全や連携など、医療実践のあらゆる面を捉えて、多様な医療機関から多職種が会して討議や情報共有を行う、極めて臨床的な意義が大きいものであります。

このたび、2024年3月16日（土曜日）に、第26回学術集会を開催させていただきます。会場は、くまもと県民交流館パレアを予定しております。2020年から始まったコロナ2019のパンデミックにより、本学術集会も、第22回（くまもと森都総合病院）は誌上開催、第23回（阿蘇医療センター）、24回（熊本赤十字病院）は完全 web 開催となりました。昨年の第25回は熊本市民病院が開催され、対面開催を予定されましたが、これも昨年末の感染蔓延を考慮されて web とならざるを得ませんでした。この感染症は2023年5月にはついに2類から5類へ移行し、なお決して感染が完全に収束したわけではありませんが、当学術集会は多職種で率直に議論するところが大きな特徴であり、是非対面で開催したいと考えております。

今回のテーマは、「治療も生活も！ 社会全体で担うケアを考える」、というものにさせていただきました。当院は急性期病院ですが、進む高齢化も背景に、多様な疾患に対して当院のような医療機関のみで対処できるものではなく、患者様やご家族の生活も考慮した社会全体でケアを担う仕組みが提唱されてすでに久しいと存じます。しかし、その実現にはなお多くの課題があります。これまでの会でも多く取り上げられてきた、真に患者さんやご家族に寄り添った入退院支援を含む地域連携、生活のための就労と治療の両立を目指した支援、施設や在宅でのケアを取り巻く多くの課題、そのような問題をあらためて広く議論し情報共有して、明日の医療に活かしていただく、そのような機会になればと存じます。

これまでの対面学会のごとく、テーマに沿った御講演やシンポジウム、ランチョンセミナーに加えて、多職種による広い範囲での一般演題を募りまして活発な意見交換の場としたいと願っております。是非、多くの皆様からの演題御応募、また御参加をいただき、会を盛り上げていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。パレアでお会いできますことを、当院職員一同、心よりお待ちしております。

交通のご案内



交通アクセス

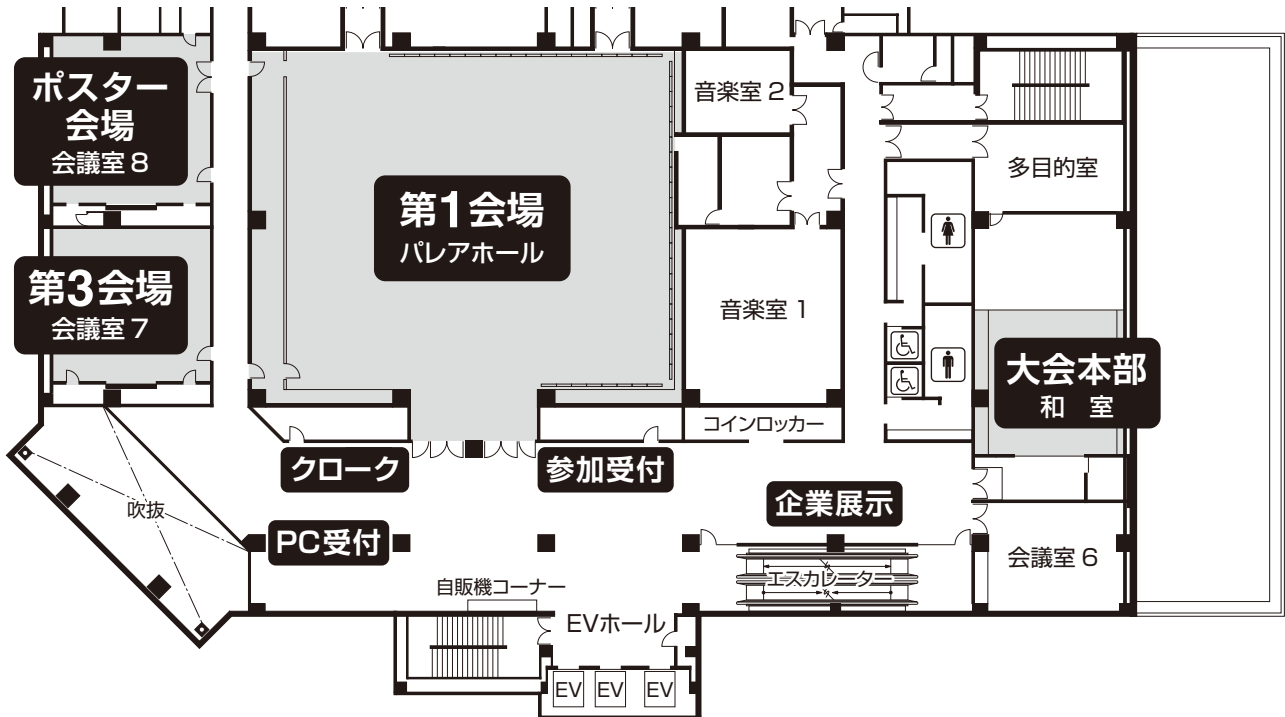
- 市電・バスで 「水道町」下車 徒歩1分
- 熊本駅から 市電で 「水道町」下車 徒歩1分
- 「通町筋」下車 徒歩2分
- 熊本空港から 空港リムジンバス 「通町筋」下車 徒歩1分
- サクラマチ熊本から 徒歩10分

駐車場：なし ※公共の交通機関または隣接の県営有料駐車場をご利用下さい。

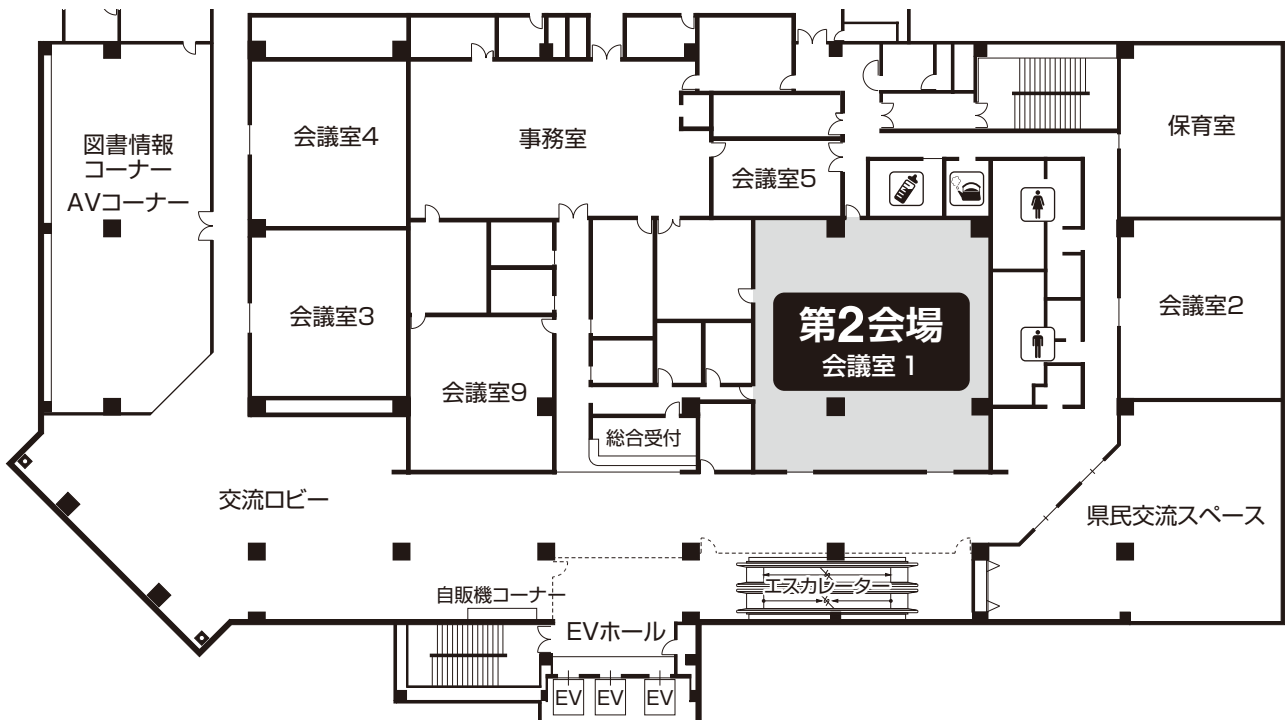
会場案内

くまもと県民交流館パレア

10F



9F



参加者の皆様へ

1. 会 期

会 期 令和6年3月16日(土)
受付開始 9:00～
開 会 式 9:50

2. 会 場

くまもと県民交流館パレア 9階・10階
※受付は10階にございます。

3. 開催形式

現地での開催となります。
オンデマンド配信等はありません。

4. 参加費(当日のみ)

学会会員	学会非会員	学生・研修医
1,000 円	3,000 円	無料

※事前参加登録はございません。当日の参加登録をお願い致します。

5. お願い

- 1) 会場内はすべて禁煙です。喫煙は、所定の場所をお願い致します。
- 2) 各会場内での携帯電話の使用は、他の入場者の皆様の迷惑となりますのでご遠慮ください。携帯電話の電源を OFF にするか、マナーモードをご使用いただきますようお願い致します。
- 3) 会場内での呼び出しは原則として行いません。

発表者及び座長へのご案内

シンポジスト発表について

1. 発表データの受付

- 1) 発表データは発表の30分前までに、10F ロビー PC 受付で演題登録を済ませてください。
- 2) USB メモリー以外の媒体は、対応できませんのであらかじめご了承ください。

2. 発表形式

- 1) 発表時間は1人15分です。セッションの最後に15分間の討論がございます。
- 2) 発表は Windows 機による PC プレゼンテーションとします。
(会場には PowerPoint2013以降がインストールされたノートパソコンをご用意いたします)
- 3) PC の持込みには対応できません。
- 4) 発表者ツールの利用はできません。

一般演題「口演発表」について

1. 座長・演者へのお願い

- 1) 発表時間：口演は、発表6分、討論2分です。進行は座長に従ってください。
- 2) セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時間は厳守してください。
- 3) 演者は、発表開始の15分前までに、当該会場の「次演者席」にご着席ください。

2. 発表データの受付

- 1) 発表データは、発表の30分前までに、10F ロビー PC 受付で演題登録を済ませてください。
- 2) USB メモリー以外の媒体は、対応できませんのであらかじめご了承ください。
- 3) データのファイル名は「演題番号_病院名_氏名」としてください。
例「O-001_熊本労災病院_熊本花子」
- 4) 発表データは、会場内のパソコンに一旦コピーいたしますが、学術集会終了後に事務局にて責任を持って消去いたします。

3. 発表形式

- 1) 発表は Windows 機による PC プレゼンテーションとします。
(会場には PowerPoint2013以降がインストールされたノートパソコンをご用意いたします)
※演題発表に関しては、患者さんのプライバシー保護に対する十分な配慮をお願いいたします。
- 2) PC の持込みには対応できません。
- 3) 発表者ツールの利用はできません。

ポスター発表について

1. 座長・演者へのお願い

- 1) 座長は、セッションの開始5分前までにパネルの前においでください。
- 2) 演者は、ポスター発表開始5分前までにパネルの前に待機してください。
- 3) セッションの進行は座長に一任いたしますが、終了時間は厳守してください。

2. ポスター発表(14:30～)

ポスター発表は、発表3分、質疑応答2分です。

指定された時間内での発表をお願いいたします。

ご自分のセッションが始まる際に、発表されるパネル付近に待機してください。

※演題発表に関しては、患者さんのプライバシー保護に対する十分な配慮をお願いいたします。

3. ポスター作成要領

ポスターは右記の要領で作成してください。

パネルの大きさは右図のとおりです。

A3サイズですと8枚以内(縦に4枚×2)のサイズです。

演題番号は大会事務局にてご用意いたします。

各自ポスターを掲示してください。押しピンは事務局にて用意いたします。

4. 貼付時間

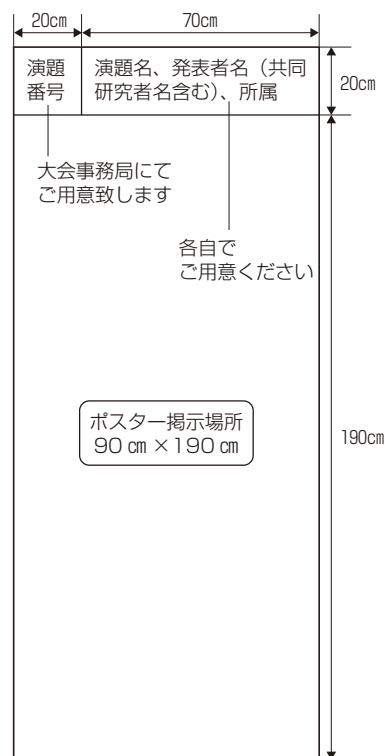
3月16日(土)10:00～13:00の間に貼付してください。

5. 撤去時間

3月16日(土)16:30までに撤去してください。

※撤去されない場合は事務局にて処分いたします。

返却は行いませんのでご注意ください。



日本医療マネジメント学会熊本支部学術集会 開催地

	日 時	担当施設	会 場	テーマ
第1回	H12.11.25	国立熊本病院	ニュースカイホテル	クリティカルパス導入とアウトカムマネジメント
第2回	H13.4.7	国立熊本病院	ニュースカイホテル	クリティカルパスをめぐる今後の検討
第3回	H13.11.17	国立熊本病院	ニュースカイホテル	クリティカルパス導入とその後の展開 ～問題点の克服～
第4回	H14.4.20	熊本赤十字病院	熊本県立大学	パス導入時の問題点 導入後の問題点
第5回	H15.3.15	NTT 西日本九州病院	メルパルク熊本	クリティカルパス導入及び運用後の問題点 医療安全管理への取り組みについて
第6回	H16.3.13	西日本病院	熊本県立大学	クリティカルパスの更なる普及
第7回	H17.3.12	熊本大学医学部附属病院	熊本学園大学	今、医療マネジメントに何が必要か!?
第8回	H18.3.11	青磁野リハビリテーション病院	熊本学園大学	患者視点の地域完結型医療連携を探る
第9回	H19.3.10	熊本地域医療センター	熊本学園大学	患者の視点から地域医療連携を見直す
第10回	H20.3.8	熊本整形外科病院	熊本学園大学	《患者中心の医療を目指して》 医療安全の向上 連携医療の質の向上
第11回	H21.3.14	健康保険 人吉総合病院	人吉カルチャーパレス	未来につなげる地域創造型医療マネジメント ～病院地域の特性を活かして～
第12回	H22.3.6	国立病院機構 熊本南病院	熊本学園大学	医療安全と質の高い医療を求めて
第13回	H23.3.12	朝日野総合病院	熊本学園大学	患者中心の医療安全と地域連携
第14回	H24.3.10	国保水俣市立総合医療センター	水俣市総合もやい直し センター「もやい館」	地域医療の現状と展望 ～チーム医療で質の向上を目指す～
第15回	H25.3.9	青磁野リハビリテーション病院	くまもと森都心	ブラザ患者と共に考える地域医療の推進
第16回	H26.3.8	健康保険 熊本総合病院	熊本総合病院・ セレクトロイヤル八代	ひとりひとりを大事にする地域包括ケアシステム
第17回	H27.3.14	荒尾市民病院	荒尾総合文化センター	地域完結型の医療マネジメントがめざすところ
第18回	H28.3.5	玉名地域保健医療センター	九州看護福祉大学	現代型のコミュニティとしての 地域包括ケアシステムがめざすもの
第19回	H29.3.18	熊本機能病院	くまもと県民交流館 パレア	新しいチーム医療 全ての答えは現場に
第20回	H30.3.17	天草地域医療センター	天草市民センター	地域でささえる医療と介護
第21回	H31.3.16	平成とうや病院	くまもと県民交流館 パレア	地域そして職場での連携と協働
第22回	R2.3.7	くまもと森都総合病院	熊本城ホール	「令和」新たな時代を見据えた医療マネジメントの方向性 ～働き方改革とチーム医療～
第23回	R3.3.13	阿蘇医療センター	Web 開催	with コロナ時代の医療マネジメント
第24回	R4.3.12	熊本赤十字病院	Web 開催	With/post コロナ時代を見据えた DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
第25回	R5.3.11	熊本市民病院	Web 開催	PFM(Patient Flow Management)の改善への取り組み
第26回	R6.3.16	熊本労災病院	くまもと県民交流館 パレア	治療も生活も！ 社会全体で担うケアを考える

日 程 表

	第1会場 10F パレアホール	第2会場 9F 会議室1	第3会場 10F 会議室7	ポスター会場 10F 会議室7
9:30				
10:00	9:50～10:00 開 会 式			
	10:00～10:40 一般口演 1 〔クリティカルパス・医療の質 1〕 O-01～O-05 座長：相良 孝昭	10:00～10:40 一般口演 3 〔医療安全 2〕 O-11～O-15 座長：長倉 祥一	10:00～10:40 一般口演 5 〔医療情報・教育研修 1〕 O-21～O-25 座長：米満 弘一郎	10:00 ～ 13:00
11:00	10:40～11:20 一般口演 2 〔医療の質 2・医療安全 1〕 O-06～O-10 座長：杉田 裕樹	10:40～11:20 一般口演 4 〔地域連携〕 O-16～O-20 座長：阿部 道雄	10:40～11:20 一般口演 6 〔教育研修2・患者サービス〕 O-26～O-30 座長：堀江 英親	ポ ス タ ー 貼 付 ・ 閲 覧
12:00	11:20～12:20 特別講演 いのちを呼びさます場 ～医療と芸術との対話 稲葉 俊郎 座長：猪股 裕紀洋			
13:00	12:30～13:20 ランチョンセミナー 1 経腸栄養に伴う誤嚥性肺炎を克服 する新しい経管栄養プロトコル～胃 食道逆流、胃排出遅延へのアプローチ～ 匂坂 正孝 複数の診療科の連携によって初めて 達成できた褥瘡や足壊疽治療の成果 匂坂 正信 座長：乾 誠治 共催：株式会社 明治	12:30～13:20 ランチョンセミナー 2 「のさり」から見る 老いのゆくえ ～ホームホスピスわれ もこの活動～ 竹熊 千晶 座長：片渕 茂		
14:00	13:30～14:30 基調講演 ポストパンデミックの地域医療を考える コロナ禍で培われた地域連携の展開 高山 義浩 座長：大嶋 壽海			
15:00	14:30～16:30 シンポジウム 治療も生活も！ 社会全体で担うケアを考える 座長：吉田 光宏、梶谷 豊 シンポジスト： 坂田 百合野、川野 祥二 尾池 千賀子、五十嵐 稔浩 宮原 洋、井戸 晶子 峯苦 ゆき子		14:30～15:10 一般口演 7 〔看護業務〕 O-31～O-35 座長：別府 透	〔地域連携・看護業務〕 P-01～P-05 〔医療の質1〕 P-06～P-10 14:30～14:55 ポスター 1 座長：薬師寺 俊剛 14:30～14:55 ポスター 2 座長：岡嶋 啓一郎 14:55～15:20 ポスター 3 座長：豊永 哲至 14:55～15:20 ポスター 4 座長：森崎 哲朗 〔医療の質2・病院運営〕 P-11～P-15 〔教育・医療安全・医療情報〕 P-16～P-20
16:00	16:30～ 閉 会 式			

プログラム

特別講演 11:20～12:20

第1会場(10F パレアホール)

座長：猪股 裕紀洋(独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 院長)

いのちを呼びさます場～医療と芸術との対話

稲葉 俊郎 軽井沢病院 院長・総合診療科 医長

基調講演 13:30～14:30

第1会場(10F パレアホール)

座長：大嶋 壽海(荒尾市立有明医療センター 病院事業管理者)

ポストパンデミックの地域医療を考える コロナ禍で培われた地域連携の展開

高山 義浩 沖縄県立中部病院 感染症内科 副部長

シンポジウム 14:30～16:30

第1会場(10F パレアホール)

座長：吉田 光宏(八代北部地域医療センター 院長)

梶谷 豊(独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 MSW)

[治療も生活も！社会全体で担うケアを考える]

S-1 治療の拒否や経済的問題などによりケア介入困難な 終末期乳がんの症例を通して考える地域における多職種連携

坂田 百合野

玉名郡市医師会 訪問看護ステーション 管理者

S-2 つなぎ、つなぐ、支えあう ～多様な形でのつながりを考える～

川野 祥二

熊本市東3地域包括支援センター ささえりあ託麻

S-3 産業保健総合支援センターにおける「治療と仕事の両立支援」

尾池 千賀子

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本産業保健総合支援センター

S-4 リハビリテーションを通じた地域づくりへの挑戦！ ～当事者一人一人に寄り添うことから～

五十嵐 稔浩

済生会みすみ病院

S-5 地域包括ケアシステムのホスピタリティーマネジメント

宮原 洋

株式会社とみた薬局 新八代駅前薬局

S-6 「多職種連携 ケア・カフェ」の取組について

井戸 晶子

八代市 健康福祉部 高齢者支援課

S-7 MaaS について

峯苔 ゆき子

峯苔医院

ランチョンセミナー1 12:30～13:20

第1会場(10F パレアホール)

座長：乾 誠治(杉村病院 院長)

経腸栄養に伴う誤嚥性肺炎を克服する新しい経管栄養プロトコル ～胃食道逆流、胃排出遅延へのアプローチ～

匂坂 正孝 医療法人匂坂会 サキサカ病院

複数の診療科の連携によって初めて達成できた褥瘡や足壊疽治療の成果

匂坂 正信 医療法人匂坂会 サキサカ病院 形成外科・美容外科
独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 循環器内科 足壊疽班

共催：株式会社明治

ランチョンセミナー2 12:30～13:20

第2会場(9F 会議室1)

座長：片淵 茂(朝日野総合病院 院長補佐)

「のさり」から見る 老いのゆくえ ～ホームホスピスわれもこうの活動～

竹熊 千晶 熊本保健科学大学大学院 教授
NPO 法人 老いと病いの文化研究所われもこう 代表

一般演題 口頭発表 プログラム

一般口演1 10:00～10:40

第1会場(10F パレアホール)

座長：相良 孝昭(熊本市立熊本市民病院 院長)

[クリティカルパス・医療の質1]

O-01 人工股関節全置換術(THA)パンフレットの見直し ～スタッフ間の意識の向上と患者指導に向けて～

○甲斐 和香葉

社会医療法人寿量会 熊本機能病院

O-02 退院時に終了されずに残っている アクティブなクリティカルパス(AP)の件数と電子カルテ起動時間の関係 —APが溜まるといかに電子カルテが遅くなるか—

○富田 正郎

国立病院機構 熊本医療センター

O-03 呼吸サポートチームの現状と課題

○菅原 真澄、寺瀬 真利子、高野 さおり、堤 真奈、嘉悦 昌吾、佐伯 和晃、
山本 慎一、古川 祥太郎、川上 和伸、中山 剛、丸山 広高

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院

O-04 透析センターにおける身体拘束軽減に向けた取り組み

○溝上 より子、佐々木 良子、尾川 ひろえ

国保水俣市立総合医療センター

O-05 術前・術後経口補水療法導入に関する検討

○藤井 しのぶ¹⁾、金子 健吾²⁾、荒川 直美³⁾、水町 広恵³⁾、山本 佐登美³⁾、永野 智子¹⁾、
藤本 敦子¹⁾、中村 香織¹⁾、堀之内 圭子¹⁾、水流 茜¹⁾、藤崎 有香¹⁾、坂井 綾華¹⁾

1) 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院、

2) 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 糖尿病・代謝内科、

3) 独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 看護部

一般口演2 10:40～11:20

第1会場(10F パレアホール)

座長：杉田 裕樹(熊本地域医療センター 院長)

[医療の質2・医療安全1]

O-06 回復期リハビリ病棟での認知症ケアチームの取り組み ～患者様の症状や生活歴から個別アプローチを通して～

○池田 裕幸

医療法人朝日野会 朝日野病院

O-07 高齢肺炎患者における HAD と関連要因の検討について

○筒井 宏益

一般財団法人杏仁会 江南病院

O-08 透析時リハビリテーションに期待される効果

～身体機能および精神心理的の QOL の向上が生活に及ぼす影響～

○吉田 夏基

社会医療法人稲穂会 天草慈恵病院

O-09 当院における医療機器中央管理化への取り組み

○堤 真奈、有木 賢吾、川幡 優希、千々和 翔平、嘉悦 昌吾、植田 公昭

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 中央臨床工学部

O-10 感染性廃棄物減量のための対策と検証

—医療廃棄物の適正処理—

○峰松 将大

社会医療法人稲穂会 天草慈恵病院

一般口演3 10:00～10:40

第2会場(9F 会議室1)

座長：長倉 祥一(熊本南病院 院長)

[医療安全2]

O-11 当院における院内迅速対応システム(RRS)の現状と課題

○寺瀬 真利子、菅原 真澄、高野 さおり、大矢 雄希、成松 紀子

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院

O-12 本人確認についてのアンケート調査結果から見たもの

○尾川 ひろえ

国保水俣市立総合医療センター

O-13 緊急輸血時における当院中央検査部での取り組みについて

○前田 翔太、結石 友里菜、浜島 智央、森下 拓哉、森田 真衣、田尻 健太、森谷 智輝

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院

O-14 既存の装置・システムを利用した

検体ラベル貼り間違いによる未検査防止への取り組み

○結石 友里菜、浜島 智央、前田 翔太、森下 拓哉、森田 真衣、田尻 健太、森谷 智輝

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院

**O-15 注射実施時の適正な確認行動の取り組み
～A病棟への1人ダブルチェックの導入～**

○多武 直美

熊本労災病院 看護部安全対策委員会

一般口演4 10:40～11:20

第2会場(9F 会議室1)

座長：阿部 道雄(国保水保市立総合医療センター 院長)

[地域連携]

**O-16 ノルデックウォーキングを用いた地域自立支援プログラムの取り組み
～運動機能と運動習慣の検討～**

○渡邊 弘、中田 宏樹、藤本 龍二、田中 誠

医療法人博光会 御幸病院

O-17 コロナ禍の地域連携を振り返る

○中島 一貴、清田 百華、大矢野 栞

社会医療法人寿量会 熊本機能病院

O-18 八代地域における嚥下調整食統一化プロジェクトの取り組み

○永野 智子¹⁾、金子 健吾²⁾、畠山 克隆³⁾、藤井 しのぶ¹⁾、藤本 敦子¹⁾、
堀之内 圭子¹⁾、中村 香織¹⁾、水流 茜¹⁾、藤崎 有香¹⁾、坂井 綾華¹⁾

1) 独立行政法人労働者安全機構 熊本労災病院 栄養管理部、

2) 独立行政法人労働者安全機構 熊本労災病院 糖尿病・代謝内科、

3) 独立行政法人労働者安全機構 熊本労災病院 リハビリテーション部

**O-19 桜十字熊本宇城病院、宇城市、イオンモール宇城の連携による
健康増進への取り組み**

○村上 真一郎

医療法人熊本桜十字 桜十字熊本宇城病院

**O-20 精神疾患のある患者のストーマ造設から閉鎖まで
～かかりつけ精神科医や訪問看護師と連携して世帯ごと支援を行った1事例～**

○坂田 舞、上淵 恵子、柿本 里美、西村 美樹子

独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院 看護部

講

演

一 般 口 演

日本医療マネジメント学会 第26回熊本支部学術集会

学術集会会長：猪股 裕紀洋

事 務 局：〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670
熊本労災病院 総務課

運 営 事 務 局：〒862-0975
熊本市中央区新屋敷1-14-35 クロススクエア熊本九品寺7F-F
株式会社コンベンションサポート九州 内
TEL：096-373-9188 FAX：096-373-9191
E-mail：jhm26kumamoto@higo.co.jp

出 版：株式会社セカンド
〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11
TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025



日本医療マネジメント学会 第26回熊本支部学術集会

学術集会事務局

熊本労災病院 総務課

〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670

学術集会運営事務局

株式会社コンベンションサポート九州内

〒862-0975 熊本市中央区新屋敷1-14-35 クロスクエア熊本九品寺7F-F

TEL : 096-373-9188 FAX : 096-373-9191

E-mail : jhm26kumamoto@higo.co.jp